私費留学生のための奨学金申請書（学内選考用）

下記項目をすべて日本語で記入ください（英語氏名を除く）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記入日：　 　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1.学生番号 |  | 2.性別 |  | 3国籍 |  |
| 4.氏　名 | フリガナ： |
|  　　　　　　　　　　　　　　　　　漢字名： |
| 5.在留資格 | 期限：　　　年　　　月　　　日まで |
| 6.生年月日 | 年　　　月　　　日（満　　　才） | 7.入学年月 | 年　　月入学※現課程 |
| 8.E-mail |  | 9.TEL |  |
| 10.住　所　 | 〒 -  ※当てはまる住宅に「〇」をつける。　家賃補助や免除の有無についても「○」を付けること。民間アパート(家賃補助：　有　or　無) 　　 国際交流会館・国際研修館・明専寮・ＳＲ(一部免除：　有　or 無)さくらハウス・公営住宅・清水谷留学生等住宅・家賃不要の住宅・その他（　　　　 　　）　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 11.所　属（現在） | 学部/学府・研究科 | 類・学科/専攻 | 在籍課程・学年 |
|  |  | □学部□博士前期　 年次□博士後期□研究生 |
| 12.奨学金等受給状況（過去および現在）九工大入学後全ての受給を記入※〈注意１〉を参照 | 名称 | 月額（円） | 期間 |
|  |  | 年　　月～　　　年　　月 |
|  |  | 年　　月～　　　年　　月 |
|  |  | 年　　月～　　　年　　月 |
|  |  | 年　　月～　　　年　　月 |
| 13.授業料免除等の状況(最新) | 〈注意１〉を参照 | 前期：（　　　　　年度）　□申請中　□全額免除　□半額免除　□不許可　□申請無し |
| 後期：（　　　　　年度）　□申請中　□全額免除　□半額免除　□不許可　□申請無し |
| 14.収入等　※月平均 | 仕送り　 □あり　□なし　　　　　　　　　　　　　　 (円) |
| ｱﾙﾊﾞｲﾄ　□あり　□なし　　　　　　　　　　　　　　 (円) 勤務先： |
| □RA　　　　　　　　　　　円 | □TA　　　　　　　　　　　円 | □研究補助　　　　　　　　　　　円 |
| □その他収入　内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (円) |
| 15.同居家族（日本） | 氏　名 | 続柄 | 職業・学校等 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 16.日本語能力※「〇」をつける | 優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可　　※日本語能力に関する資格（名称：　 　　　級：　 　） |
| 17.処罰等※☑マーク | 学内でいかなる処分も受けたことはない　□※学内での懲戒処分ほか、学外での入管法違反等に該当しないこと |
| 18.申請理由 |  |
|  |
|  |
| 19.指導教員確認欄 | □内容を確認しました　　　　指導教員**署名**：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 20.宣　誓 | 私は、上記の記載内容について虚偽・不正などのないことを誓います。　□ |
| 万一、故意の虚偽・不正などが判明した場合は、大学推薦取り消しなどの処分があっても異存ありません。　□　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**署名**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

【記入上の注意事項】

1. 奨学金に応募する際には、日本語版または英語版の申請書いずれかを必ず提出してください。
2. 日本語版と英語版の申請書では、それぞれの言語で記入してください。

※日本語版の申請書には氏名以外、英語で記入しないでください。

1. 申請書は必ず申請者本人が、手書き又はタイプのいずれかで作成してください。手書きの場合は、鮮明に記入すること。

※他人が作成したことが判明した場合、奨学金の申請は無効になります。

1. 手書きの申請書には、黒のボールペンを使用してください。（消せるボールペン不可）
2. 「□」マークがあるところは、該当する箇所にチェックマーク☑を記してください。

**＜注意１＞**

奨学金応募時点の在籍課程へ学内進学をした者は、その前の在籍課程の状況（授業料および奨学金）についても記入してください。

＜各項目について＞

1. No.12.奨学金状況（過去および現在）

九州工業大学入学後に受給した奨学金は、すべて記入してください。受給が終了していても、必ず記入してください。

奨学金という名称でなくても、奨学金に類する経済的支援があればそれも記入してください。

例）　○○支援金、○○プログラム

1. No.13授業料免除等の状況(最新)

奨学金応募時点での最新の状況に☑マークを入れてください。授業料免除を受けた場合は、その年度も記入してください。

1. No.14収入等

収入に関する項目は、漏れなく記入してください。仕送りがある場合は、必ず記載すること。

そのほか、行政からの手当て（児童手当など）や同居家族にアルバイト収入や奨学金等があれば、それも記載してください。

1. No.16「日本語能力」は、次の判断基準を参考に記入してください。

優 日本語での会話、読み書きが問題なくでき、面接や授業等を受けることができる。

良 日常的な場面の日本語をある程度理解・使用できるが、面接や授業を受けられるほどではない。

可 基本的な日本語を理解でき、挨拶、会話や読み書きが一部できる。

不可 ほとんど日本語を理解することができず、申請書も日本語で作成できない

1. No.17処罰等

必ずチェックマーク☑を記すこと。該当がある場合は、詳細を記載ください。

1. No.19指導教員確認欄

署名があれば、押印不要です。

1. No.20 宣　誓

本人が必ず署名をしてください。